



2019年度赤十字血液シンポジウム

輸血シンポジウム2019 in 九州

日時：令和元年8月31日(土) 13:30～17:00
(12:30 開場)
会場：アクロス福岡 イベントホール

テーマ：『いついかなる時でも、安全な輸血を…』

【講演】 座長：日本赤十字社九州ブロック血液センター 松山 博之

1. 輸血後の症状・兆候と鑑別診断 熊本大学病院 輸血・細胞治療部 米村 雄士
2. 血小板輸血時の安全確認 ～医療機関での細菌感染を防ぐ試み～
東京大学医科学研究所附属病院 セルプロセッシング・輸血部 長村 登紀子
3. 安全な輸血看護を目指して ～セル看護提供方式®の中での取り組み～
麻生飯塚病院 看護部 樋口 圭子

【情報提供】

1. 輸血副作用の現状と課題 日本赤十字社血液事業本部 後藤 直子
2. 血液センターからのお願い 日本赤十字社九州ブロック血液センター 石田 忠三

【特別講演】

座長：神奈川県赤十字血液センター 藤崎 清道

災害医療の歩みと災害時の輸血医療 熊本県赤十字血液センター 井 清司

主催：日本赤十字社九州ブロック血液センター

後援：日本医師会、日本薬剤師会、日本病院薬剤師会、日本看護協会、日本臨床衛生検査技師会、
日本輸血・細胞治療学会

<認定制度> 本シンポジウムでは、以下の認定制度の単位が取得できます。

- ◆ 日本医師会生涯教育制度
- ◆ 日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度
もしくは日病薬病院薬学認定薬剤師制度
- ◆ 日本輸血・細胞治療学会等が指定する認定制度

ホール内の温度設定には注意を払っておりますが、
空調の都合上、冷えすぎる場合がありますので、
寒いのが苦手な方は上着等の準備をお願いします。



入場無料

事前の参加登録が必要です
登録方法は裏面を参照してください

<事務局>

日本赤十字社九州ブロック血液センター学術情報課
〒839-0801 福岡県久留米市宮ノ陣3-4-12
TEL：0942-31-8983（学術情報課直通）